

深い谷間に響く鼓の音

藤の蔓弦 誰が奏でる

これは戸開けの 尊い神事

笛の音合図に それは：

（聖地南信の里から）

# ひらく

水草神事その一

おきよめの神の物語

水草神事その二

草草人



舞・太鼓  
小島千絵子



篠笛  
藍羽



箏  
杉浦充



太鼓  
吉村靖弘



ピアノ  
笹原直美



ひらくプロジェクト  
第1回東京公演

日時・令和5年8月27日（日）

8月26日（土）ワークショップ 開催 \*詳細は裏面にて

会場・Live Space 音の杜（和の杜スタジオめでたい2F）

東京都大田区中央3-4-1 TEL 03-6429-7478

\*公演 水草神事その1「おきよめの神の物語」開場12:30 開演13:00

\*公演 水草神事その2「草草人」開場16:30 開演17:00

チケット予約  
問い合わせ



ひらくプロジェクト事務局  
090-3321-0823

hiraku.project.nagano@gmail.com

公演チケット各回（前売）5,000円（当日 500円UP）

2公演通し券（前売）8,000円（当日1000円UP）

主催：ひらくプロジェクト  
協力：浅野太鼓楽器店・長野県天龍村・長野県売木村

## 出演者



舞・太鼓  
小島千絵子  
chieko kojima

1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台と同時に女性3人のユニット「花結」を立ち上げ、さらに新たな出会いを求め、ソロ・パフォーマンス「ゆきあひ」などを展開。国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返している。2006年「アマテラス」で初代アミノウスメを演じ、鮮烈な印象を残した。2012年、鼓童名誉団員に選定。同年、文化庁文化交流使としてヨーロッパをまわる。2012年より4年間「鼓童佐渡特別公演」の演出を務める。2021年鼓童40周年特別公演「刻の結び音」演出。また道成寺物語をもとに太鼓と舞の舞台作品を作り、2015年には初の写真集『襲の清姫物語り』を発表した。近年は長年培ってきた日本文化に根ざした舞や踊り、自身の代表演目「花八丈」を題材に各地でワークショップを展開、女性ならではのしなやかな太鼓表現をテーマに力を注ぐ。2019年、芸歴40周年記念公演「鼓童 千の舞」を開催、一期一会の舞台をDVDに残し発売した。



篠笛  
藍羽  
awa

1989年 邦楽集団・志多ら結成と同時に入座。  
メインプレーヤーとして活躍するとともに、演出、構成、作曲を手掛ける。  
2002年 第一回東京国際和太鼓コンテストでは自身の代表作「煮瀝」にて最優秀賞を受賞。  
2015年全国ツアー「蒼の大地」千秋楽を最後に独立。  
長野県売木村に拠点を置き、2019年には「伝使山 音草学校」を設立。  
ストーリー性のある曲や舞台をつくりながら「暮らしの地から湧き上がる音楽」をコンセプトに自然の中での体験型音楽指導を始める。



箏  
杉浦充  
mitsuru sugiura

6歳より箏の手解きを受ける。  
高校卒業と同時にプロになるべく修行を開始。  
NHK邦楽技能者育成会32期修了。NHK邦楽オーディション合格。  
賢順記念全国箏曲コンクール入賞を経て94年よりプロとしての活動を開始。  
自作自演のソロユニット「独箏ひとりごと」の活動を軸に様々な邦楽ユニットのメンバーとして国内外の公演に参加。音源、楽曲製作にも余念なし。  
現在、生田流箏曲 峰と海の会主宰



太鼓  
吉村靖弘  
yasuhiro yoshimura

愛知県出身。大阪在住。5歳より父親の影響で和太鼓、9歳より篠笛を始める。  
15歳で和太鼓プロ集団「志多ら」に4年間参加し、ここで演奏家としての土台を築く。  
その後約2年間、時勝矢一路氏に師事。「DRUM TAO」在籍時には東京での北島三郎座長1カ月公演に参加。  
2000年に独立し「kogakusyū翔」を結成させ、リーダーとして活躍。和楽器と洋楽器を融合させた音楽を確立し、その世界でも高い評価を受けた。結成20周年をむかえ2020年をもってkogakusyū翔は活動休止。  
宝塚歌劇団での劇中音楽に数多く参加。2020年1月東京国際フォーラム宝塚歌劇団花組公演「DANCE OLYMPIA」、2022年宙組「HIGH&LOW-THE PREQUEL」にて和太鼓指導を勤める。  
厳選された和楽器演奏家で構成される「いやさかプロジェクト」に参加。バイオリン・ピアノ・ダンスなどで構成されるユニット「MUSIC CIRCUS」に参加。楽曲は多くのテレビ番組(ザ!鉄腕!DASH!!、相席食堂、ZIPI等々)でも使用されている。  
多方面のアーティストとのセッションやコラボレーションも行い演奏家として28年を迎える。



ピアノ  
笹原直美  
naomi sasahara

名古屋音楽大学器楽学科ピアノ専修卒業。ドイツ・ミュンヘン国立音楽大学夏期セミナーに参加し、クラス・シルデ教授に師事。東海地区を中心に各種コンサート・イベント・音楽鑑賞会、歌声など様々な場にて活躍。  
アンサンブルでは声楽、ゴスペル、管・弦楽器・マリンバ・二胡・篠笛・箏のソリスト達と共演し、クラシック・ポップス・邦楽他あらゆるジャンルのサポートで活躍。自身のオリジナルCD『彩・時・季節～和の風景を奏でて～』リリースや、舞台劇中音楽、ソロアーティストへの作曲・編曲、また即興演奏にて舞台、絵本、空間などの演出を行うなど、柔軟な演奏対応ができるよう心がけている。2021年2月には名古屋市しらかわホールにて、文化庁芸術活動継続支援事業「響きあう音、夢ある未来へ」コンサートプロジェクトを立ち上げ、好評を博す。ドラム、ギター、フルートを趣味とし、ジャズを坂本輝氏、ピアノカ&作曲編曲を松田昌氏より学ぶなど、自己研鑽を続けている。  
中日文化センター(栄・一宮・ぎふ・大垣・知立)、名古屋市高年大学鯉城(こじょう)学園、音楽講師。

同時開催!ワークショップ

8月26日(土)  
13:00~16:00

- \* 舞 講師：小島千絵子
- \* 篠笛講師：藍羽
- \* 太鼓講師：吉村靖弘

受講料(公演チケット代込)：20,000円  
受講のみ可能 応相談

公演テーマ曲「水草神事祝詞舞」を課題曲としてお稽古します。受講し公演オープニングにて一緒に演奏・演舞しませんか?

講師別にワークショップを開催。  
最後にはみんなで合わせて演奏。翌日、公演のオープニングに講師と共に演奏・演舞。その後は公演をお楽しみいただきます。  
\* 少人数での開催予定の為、人員に達した時点で締切ります。

\* 申し込みは、必ず氏名・連絡先・受講講座を明記の上、メール又はインスタのDMにてお願いします。  
ひらくプロジェクト事務局  
090-3321-0823  
hiraku.project.nagano@gmail.com

27日には南信州・売木村、天龍村の特産品も販売いたします



能登ヒバ桶太鼓  
能登ヒバは、耐水性・耐久性に優れ、非常に粘りがあり硬度が高い材質です。そのため従来より更に胴を薄く加工することが可能となり、振動が伝わりやすく響きが大きく、音の粒立ちが良くしっかりと打ち抜くことが出来るため、胴鳴りの伴った音色を聴かせてくれます。

能登の里 浅野  
株式会社浅野太鼓楽器店

